
名鉄運輸、子会社施設を不動産管理会社へ移管

Edited By LogisticsToday On 2019/03/14

名鉄運輸は13日、傘下の信州名鉄運輸などが保有するトラックターミナル施設、本社などをグループ不動産管理会社のMUマネジメントへ移管すると発表した。

移管するのは信州名鉄運輸の中央ハブターミナル、本社、新潟名鉄運輸の本社、山梨名鉄運輸の本社などで、MUマネジメントへ譲渡することで「今後の拠点再構築を含めた資産の有効活用」「管理業務の効率化」を図るとともに、事業会社が店所運営にリソースを集中できる体制を敷く。

これらの譲渡に伴い、今期決算に固定資産売却損として32億4600万円を計上。併せて運送事業との関わりの薄い賃貸ビル「信州名鉄品川ビル」を名鉄不動産に譲渡し、28億7000万円の売却益を計上する。引渡日は3月28日。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/337986>

Copyright © 2019 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.